

白山小学校学校運営協議会 はくざんコミュニティ・スクールだより

すくすく健康部会

平成 30 年 10 月 25 日発行第 5 号

お米作り大作戦(稲刈り)



すくすく健康部会では、今年も子どもたちが食と農業に関心がもてるよう、地域サポーターの協力を得て、お米作りを行いました。6月に2年生と4年生が田植えをしてから、他の学年も稲の観察日記をつけて、お昼の放送で稲の様子を発表し、全校生が成長を楽しみにしてきました。サポーターの皆さんは、水の管理や草取り、施肥や消毒など、子どもたちができない作業を収穫まで続けてくださいました。

10月15日に3年生と5年生が稲刈りの体験をしました。3年生のほとんどの児童が稲刈りをするのは初めてでしたが、サポーターさんに「手を切らないように根元から少し上の方を握り込むように持って、鎌で円を描くようにしてみよう。」とコツを教わると、手際よく刈り取っていました。5年生は、コンバインで脱穀する作業を手伝いました。

鏡原さん、藤本さん、寺尾さん、白井さん、佐竹さん、眞鍋さん、ありがとうございました。



6時間目にコンバインで稲を分別しました。コンバインは、すぐに吸いこんでいて、すごい吸収力だと思いました。米の実ではない部分は、肥料になるのがびっくりしました。コンバインのそう作はむずかしそうでした。ぎりぎりはしでコンクリートにあたってないすみの稲もかいて、そう作する人はすごいなと思いました。

私は、はやくおいしいお米が食べられたらうれしいと思いました。白山小では、11月におにぎり給食があるので、おいしいおにぎりを作ってきて、みんなでおいしく食べたいです。

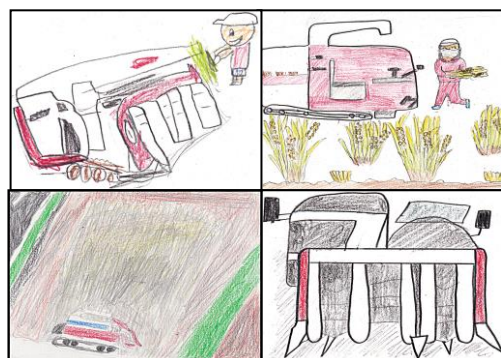


私の家は農家ではないのでだっくはどういうものなのかあまり分かっていませんでした。しかし、今日やってみて、稲の部分とくきの部分に分けることだと分かりました。コンバインという機械でだっくすることが分かりました。しかも、かることだっくをコンバインで同時にできていて手間が省けるなと思いました。かるときは外からかってたんたん中心へとかっていくことが分かりました。3年生がかつてくれたものをみんなで分けけて運んで、だっくができてよかったです。だっくしてからせい米をしてみんながお米を食べるのが楽しみです。だっくは食べるために必要な一つなのでそのような大切な作業をやらせてもらってとても良い経験になりました。昔はコンバインなどはなかったので、手作業でやっていたとお聞きして、とてもたいへんだなと思いました。

わたしは、いねかりをどうやってやるのかふあんだっくにけれどできるようになてうれしかたです。

わたしは、さいいはかまでかるのがこわくてしんちゅうにやっていたけれど、中からざざくかれるようになっていました。そして、お米にはかみさまぐいと聞いたので、ふまないうに気をつけて、おちているいねをひろって、そとたはににもどしました。

いねかりは、とてもいいけいけんになりました。



はくざんっ子学習

6年生のはくざんっ子学習は、「夢を追求するために人と出会い、体験を通して自分の生き方を考える」学習をしています。今回は、サポーターの皆さんが自身の仕事を通して生き方を語りました。子どもたちは、実際にミルクプリンを作ったり、パーマを巻いたりして、仕事の体験をしながら興味をもって学ぶことができました。話を聞いた児童は、「だれかに喜んでもらえる仕事をしたい。」「失敗してもあきらめないことが大事ということを学んだ。」などと感想を發表しました。

四宮さんは、小さい頃からお店を持ちたいという夢をもっていたそうです。服飾の仕事をししながら、飲食店でアルバイトをして調理師免許を取得し、8年前に自宅でカフェをオープンしました。自分が作った料理を食べたお客さんに、「ありがとう。」「ごちそうさま。」と言ってもらえることがうれしいと話してくれました。

前川さんは、「きもの遊心」で着物を扱っています。子どもたちは、着物の種類や染色方法などについて教わり、子どもの代表が振袖を試着しました。お客さんから、「あなたに勧められた着物を褒められたよ。」「この店で買ってよかった。」と言ってもらえた時が、うれしさとやりがいを感じる話してくれました。

鏡原さんは、小さい頃からお母さんが美容院で働く姿を見ていて、小学生の時には美容師になると決めていたそうです。美容師免許の取り方、苦労したことや楽しかったことのお話のほか、鮮やかな手つきで髪のアレンジを見せてくれました。子どもたちに、「自分の夢に向かって努力してほしい。」とメッセージを送ってくれました。



9月11日に三部会が開かれました。各部会での協議内容は以下のとおりです。

わくわく学習部会

わくわく学習部会では、わくわく講座の振り返りを行いました。子どもやサポーターアンケートは概ね満足した結果となっていました。来年度の課題としては、PTAが主となる講座について、4月の早い段階で内容を決定し、企画の段階からPTA代表が三部会に参加する、猛暑の場合のスポーツ系の講座については、来年の気象状況をみて検討するなどの意見が出ました。

すくすく健康部会

すくすく健康部会では、夏休みに実施した「防災キャンプ」の振り返りと、「おにぎり作りにチャレンジ」の選考を行いました。

防災キャンプは、多くのサポーターの皆さんのおかげで、無事に終わることができ、参加した子どもたちも楽しく防災について学びました。親子で実施したおにぎり作りは、アイデアあふれるおにぎりが毎年増えていて、保護者の意識も向上しています。部会で各賞を決定し、食育だよりを発行しました。

11月20日には、おにぎり給食を実施し、農業生産と食が繋がっていることを身近に感じてもらいたいと考えています。



にこにこ生活部会

にこにこ生活部会は、ベルマーク整理をしました。ベルマークボランティアも定期的に活動をしています。今月と来月は、ボランティア委員会の呼びかけでベルマークや牛乳パックの回収強化月間です。やり出したら続けたくなる資源回収に親子で参加するよう、コミュニティだよりで継続して呼びかけます。また、ふれあい遠足で使えなかったポケットティッシュの有効活用を検討中です。



使用済インクカートリッジも回収しております。ご協力をお願いします。